

南山城

議会だより



No.142

2024.2.1

南山城村議会



二十歳のつどい

祝

おめでとうございます
【やまなみホール】

12月
定例会

2 P 補正予算

4 P 臨時議会

6 P 委員会報告

9 P 一般質問

15P ここにこの人

16P むら北南

住民に5千円商品券・住民税非課税世帯に7万円支給 補正可決

サブグラウンドボーリング調査費認める

総務厚生 アクティブ体操教室を視察

土木経済 南山城村工事現場等の視察

6人が村政を問う

人生の宝くじに当たった気分

名物も増えてきた直売所

西島 はな さん

南山城村農林産物直売所

税世帯に7万円支給 補正可決

12月定例会

水道事業に公営企業法財務を適用

令和5年第4回定例会は12月1日から27日までの会期で開催しました。

議案審議として議案5件。補正予算4件。同意案件1件。議員発議1件。議案5件は5日に可決。

補正予算4件は追加補正も含め予算決算常任委員会（廣尾委員長）に付託。審議し、全員賛成で可決。

22日に本会議を再開し、委員長報告の後、全員賛成で可決。又同意案件は全員賛成で同意。議員発議は賛成少数で否決。

1日には6人が一般質問をしました。

- ② 令和5年度補正予算
- ④ 臨時議会
- ⑥ 常任委員会報告
- ⑧ 議員研修
- ⑩ 一般質問・廣尾
- ⑫ 一般質問・齋藤
- ⑭ 一般質問・木下
- ⑯ 村北南

予算決算常任委員会

令和5年度 一般会計補正予算

補正額（増）

6554万円

補正後 総額

30億5966万円

質問・答弁

Q 地域応援商品券は総額1375万円。住民一人当たり5000円の商品券配布。

対象基準日は令和6年

Q 子どもの進級など費用が掛かる。もっと早く支給できないのか。

A 今からデータを作り、印刷など急がせても4月の限度。

Q 低所得者世帯給付金

Q 電算機の費用163万円は毎回高い。手作業できないのか。

A 12月1日の基準日で抽出する必要があり、通知・振り込みのデータ管理が必要。また、家計急変の場合は申請が必要。

Q マイナンバーを口座に紐付けての利用は可能

は2743万円だが、基準日や振り込み対象は。A 390世帯に1世帯当たり7万円を振り込む。基準日は12月1日。

一般会計補正予算 主な事業概要 総額 6554万円

電力・ガス・食料品等価格高騰支援事業	2743万円	住民税非課税世帯	7万円×390世帯
地域応援商品券配布事業	1375万円		5千円/人の商品券配布
電算管理事業（合計）	1023万円		住民票・住民税・介護保険等システム改修
経営継承発展支援事業	200万円		ラジコン動噴2台購入補助
商工会育成事業	315万円		商工会職員給与
介護保険事業特別会計繰出金	232万円		利用者の増加
観光推進事業	108万円		観光マップ作成
交通安全施設整備事業	93万円		街灯の付け替え
橋梁新設改良費	80万円		殿田奥田線の電柱移設

なのか。

A 特定の給付の申請には早くても2週間かかる。法的には利用は可能である。

Q 経営継承発展支援事業のラジコン動噴は、茶

住民に5千円商品券・住民税非課

業者2人を想定していると思われる。補助要綱の50%を補助している。補助率が高くないか。

茶業の後継者育成に力を入れたいと、村長が特に認めた場合、国と同じ50%とした。

橋梁新築工事80万円というの。

殿田奥田線で企業が行う道路拡幅工事により関電に支払う電柱移転補償と賠償金。

80万円も含め企業からの受託事業として実施すべきでないか。

令和5年度 特別会計補正予算

介護保険

補正額 (増)

1426万円

補正後 総額

4億8897万円

質問・答弁

議員の言うとおりだ。

農業次世代人材事業で120万円償還されている。元の金額はいくらだったのか。

支給金額は合計300万円。途中で辞めたので残り180万円は分割で返還。

中田育英資金は30年前にできた。育英資金として、先生の遺志に添えるような使い道を。

有効な方法を考えていきたい。

可決 全員賛成

居宅介護サービス給付費が559万円の増になっている。当初より何の利用が増えたのか。

当初一ヶ月350万円を予定していたが、農繁期等でショートの利用日数が増えた。

施設介護サービスは

どうか。

特別養護老人ホームは3人ほど入所者が増えた。老健も5人ほど増加し、その不足分の補正。

老人福祉施設の空き状況は。

タイミングにもよるが、待たなくても入所できている。

議員

発議

南山城村議会の議員定数を定める条例の一部を改正する条例

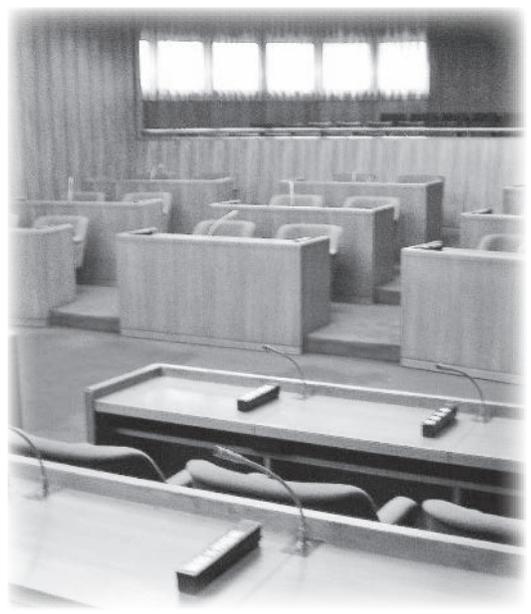
【提案理由】

人口減少に伴い、南山城村議会の議員の定数を見直すものです。

「10人」を「8人」に改める。

質問・答弁

議員必携でも議員定



南山城村議会 議場

数は議会の根幹に触れる重要事項であるから、変更は議会制民主主義と民意反映の上から特に慎重を期すべき。

平成23年の法改正までは、人口2千人以上5千人未満は14人。人口2400人の村の定数10人は多いとは思えない。

地元に聞いたら意見はいろいろある。人口は減っている。少なくとも議員一人当たり300人は必要だ。

地元での議員活動とはどういうものか、議員はこの場で議事録に残る活動をすべき。地域のハ

ド面は区が代表して行政に言うものだ。

【反対討論】 廣尾 正男

村は南北に広がった地域なので削減には反対。

【賛成討論】 梅本 章一

かえて少人数で活発な議会運営が行われる。

【反対討論】 木下喜美子

議会での議論が不十分。結論を出すには時期尚早。

【賛成】 奥森 梅本

【反対】 頭鬼 木下 齋藤 鈴木 徳谷 廣尾 山口

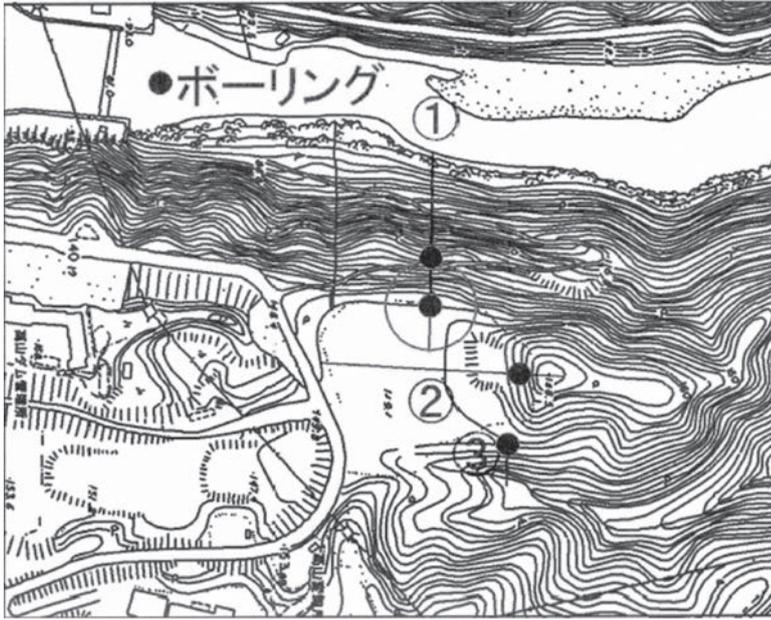
11月臨時議会

サブグラウンドボーリング調査費認める

一般会計
補正予算

補正額(増)

1168万円



企業誘致候補地(ダムサイド サブグラウンド)

補正後 総額

29億9412万円

庁舎管理事業

サブグラウンドボーリング調査(増)
1021万円

職員人件費等(増)
478万円

特別職人件費(減)
331万円

331万円

質問・答弁

Q サブグラウンドボーリング調査費1000万円計上しているが、売却か賃貸かその費用はどうなる。

A 村長 賃貸か売却かまだ決まっていらないが、企業誘致することで、ある程度の負担は覚悟する気持ちはある。

Q 企業誘致には簡易水道工事に費用が掛かる。

A 村長 前の道路にすでに水道管が通っている。

可決 全員賛成

特別会計

国民健康保険
補正予算

補正額(増)

24万円

補正後 総額

4億5050万円

可決 全員賛成

簡易水道
補正予算

補正額(増)

41万円

補正後 総額

2億5648万円

可決 全員賛成

介護保険
補正予算

補正額(増)

34万円

補正後 総額

4億7471万円

可決 全員賛成

給与に関する条例

特別職の常勤の給与に関する条例

期末手当

年間 3・30月↓3・40月(0・1月引上げ)

実 施 令和5年12月

可決 全員賛成

南山城村職員の給与に関する条例

月例級

大卒 11000円

高卒 12000円

実 施 令和5年4月

期末手当

年間 4・40月↓4・50月(0・1月引上げ)

実 施 令和5年12月

可決 全員賛成

質問・答弁

Q 在宅勤務手当は正職員のみの対象か。

A 正職員に高熱水費分としての3千円を新設し

たもの。

可決 全員賛成

南山城村任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正条例

期末手当対象者週20時間以上勤務者対象

期末手当

令和5年6月1・20月

(支給済) 12月1・25月

令和6年6月1・225月

12月1・225月

質問・答弁

Q 20時間以上というところで、その時間の範囲はどちらが言つのか。

A 1人ずつ契約をするときにヒアリングをしている。最終的には双方合意の上。

可決 全員賛成

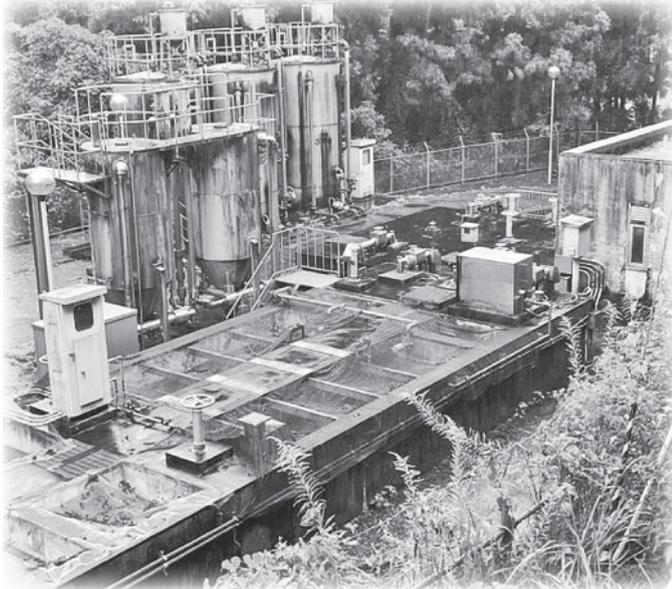
地方公営企業法財務は独立採算が基本

条例改正

〔12月議会〕

南山城村簡易水道事業の設置に関する条例

南山城村簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例



村の簡易水道設備（山城谷川）

簡易水道事業に係る計画性や透明性の確保、経営状況及び財政状況のより明確な管理及び、健全かつ安定的な運営等の実現を目的として、地方公営企業法財務適用を行うため。

公営企業法の規定に基づき処分する。

南山城村簡易水道運営協議会設置条例

公営企業法財務適用化に伴い、設置する。

質問・答弁

Q 公営企業法は平成27年なのに、なぜ今か。

A 簡易水道については令和6年4月までに実施となっている。

Q 町村で統合して、広域にすることが、通達ではないか。

A 京都府の広域化は別途進める。

〔反対討論〕 齋藤 和憲

①経済性の発揮と公共の福祉の増進は相いれない。
②独立採算で水道料金の値上げにつながる。

可決 賛成多数

賛成 頭鬼 木下 徳谷
廣尾 奥森 梅本
山口
反対 齋藤 鈴木

南山城村消防団の定員、任免、給与、職務等に関する条例

南山城村消防団において、人口減少などで、団員の減少が進み、時代に合わせた適切な定数を定める。
定員 200人から150人

質問・答弁

Q 基本団員が118人だ。150人するために機能別団員の増加は考えていないか。

A 機能別団員は発足したばかりだ。基本団員が退団されたら考えたい。

可決 全員賛成

同意案件

南山城村監査委員の選任



氏名 森山 高吉
住所 南大河原
年齢 73歳
任期 4年
同意 全員賛成

議会地域報告会

今年の地域報告会は南山城村の児童・生徒の保護者と福祉担当者との意見交換会として、議会地域報告会を実施致しました。

一回目

〔日時〕 令和5年11月26日

午後1時30分～3時

〔場所〕 南山城小学校 ランチルーム

● 村の子育て ● 読まれる議会だより

二回目

〔日時〕 令和5年12月7日

午後5時30分～7時

〔場所〕 南山城村保健福祉センター

〔内容〕 ● 高齢者福祉について

総務厚生

アクティブ体操教室を視察

第6回 10月5日

【内容】

10時～11時40分

【場所】

南山城村保健福祉センター

【説明員】

保健医療課

下村主任兼保健師兼地域包括支援センター長

【内容】

(1)アクティブ体操教室への体験参加。
(2)アクティブ体操教室の取り組みの説明を受ける。
アクティブ体操は、月2回。
第1・第3木曜日 10時～11時に開かれ、対象は65歳以上の誰でも参加

費用は、一般会計と介護保険の介護予防事業費から出ている、参加費は無料で、登録もいらない。参加者は検温、血圧測定を受け、出席カードに記録を残す。皆勤賞・努力賞には手作りの物を用意することもある。

指導者の松原修先生は、平成29年から、指導に来ている。高尾地域には第2・第4木曜日に指導に行っている。
ほかに「ふれすこデイ」は水・金曜日にNT集会所で開いている。要支援1・2が対象で、利用料は300円と弁当代600円。
「はつらつ健康教室」は火曜日と金曜日。

【意見】

腰掛けてするので安心。老人会やたっくさんの人たちに知らせたい。



アクティブ体操教室（保健福祉センター）

土木経済

南山城村工事現場等の視察

第6回 11月13日

13時30分～15時30分

【説明員】

建設環境課 末廣課長

(1)童仙房公民館新築工事
①請負額 4325万円
②内容 木造平屋
※平屋作りで高齢者に優しい設計。
③竣工

(2)大河原東和束線道路改良工事発注
①請負額 809万円
②内容 L1137m
道路土工一式他

③竣工
※公民館横の道路整備。
⑤南建道改第2号
①請負額 1080万円
②内容 L1180m
道路土工一式他

(3)法ケ平尾立石線改良
⑤南建道改第3号
①発注見込額 2163万円



竣工した公民館と道路（童仙房）

②内容
重力式擁壁11m、舗装607㎡他
※奈良県道との早期開通を望む。
(4)高齢者福祉施設等整備
予定地進入路整備事業
⑤南建道改第4号
（仮称）月ヶ瀬団地殿田平尾線道路新設工事
①設計額 1540万円
②内容

①設計額 1540万円
②内容
L1133m。擁壁工（テラセル擁壁）42m、側溝工（300）11m、

舗装工126㎡他
※NT住民の要望を取り入れて、実施すべき。
南山城村簡水事業地方公営企業法の適用の説明
【日時】 11月13日 15時45分～17時

【場所】 第2会議室
【説明員】 建設環境課 末廣課長
【内容】 令和6年度より地方公営企業法を適用することを目標に移行事務を実施する。

相楽東部広域連合

第3回定例会が12月8日に開催されました。
主な案件は次の通り。

○令和4年度 一般会計決算
 歳入 8億6207万円
 歳出 8億3087万円
 ※村負担金 2億 636万円
不認定 賛成少数

○令和5年度 一般会計補正予算
 歳入歳出 786万円
 補正後 8億4044万円
 ※村負担金(減) 758万円
可決 賛成多数

【不認理由】

クリーンセンターの補修工事完成後に一ヶ月もたたずに亀裂が生じた。亀裂の原因は雨と言われているが、具体的には明確ではないため、不認定となった。



工事後亀裂が生じたクリーンセンター(和東町)

広域行政組合

第2回定例会が11月27日に開催されました。
主な案件は次の通り。

○令和4年度 一般会計決算
 歳入 2億5595万円
 歳出 2億5050万円
認定 全員賛成

○令和4年度 ふるさと市町村圏振興特別会計決算
 歳入 7億5459万円
 歳出 7億3333万円
認定 全員賛成

○令和4年度 相楽地区ふるさと納税市町村圏振興事業特別会計補正予算
 歳入歳出(増) 657円
 補正後 2億9357万円
可決 賛成多数

山城病院組合

第2回定例会が11月24日に開催されました。
主な案件は次の通り。

○令和4年度 病院事業決算
 事業収益(増) 約91億8077万円

事業費 約87億8388万円
 黒字決算 3億9689万円
 ※村負担金 1685万円
認定 全員賛成

○令和4年度 介護老人保険事業決算
 収益的収入(減) 6329万円
 赤字決算 3859万円
 ※村負担金 289万円
認定 全員賛成



山城病院リハビリ施設

相楽中部消防組合

第2回定例会が11月27日に開催されました。
主な案件は次の通り。

○令和4年度 一般会計決算
 歳入 19億1232万円
 歳出 18億7547万円
 ※村負担金 9179万円
認定 賛成多数

○新庁舎建設工事請負契約の締結
 契約金額 31億7680万円
可決 賛成多数

○令和5年度 一般会計補正予算
 事業精査(減) 2億9443万円
 歳入歳出 32億8792万円
 ※村負担金(増) 211万円
可決 賛成多数

管外研修報告

令和5年11月8日(水)～9日(木)に徳島県佐那河内村と徳島県上勝町で研修を行いました。

移住促進と小中一貫校を研修



徳島県佐那河内村

徳島県佐那河内村は空

港から1時間、県庁から車で25分とアクセスの良い徳島県唯一の村です。しかし、高齢化が進み移住定住策に取り組み村営住宅の建設、空き家のあっせんをしています。10年間で114人41世



移住促進と英語教育に力を入れる佐那河内村

帯が移住、113人が定住されていました。

移住の就農者に経営支援をし、事業費の1/2以内100万円、イチゴ農家の減少を食い止める。10年で、定住された35組のうち8組の方が就農されていました。

海外と英会話する

平成30年から小中一貫校が進められています。特に英語教育に力を入れられて、英検受験の費用を村から支給。合格者が80%を超えていて、海外の生徒とリモートで、英語で会話ができる英語力を身に付けさせる素晴らしい教育環境でした。小学校の先生、中学校の先生がお互い児童、生徒を一貫して見守っています。小学校の授業時間と中学校の授業時間が違っていることも、クリアされています。

南山城村で小中一貫校を導入する場合、教育実態を把握し学校と住民が協議する必要があります。

ごみゼロ目指す徳島県上勝町



徳島県上勝町

2日目

徳島県上勝町はごみゼロを目指した取組を進められています。

令和5年11月現在1398人734世帯の町。ごみ処理は、平成3年頃は空地で野焼きを行っていて、平成10年から焼却炉を使い初めたが、ダイオキシンが発生したため焼却炉を閉鎖。

平成13年からは、ごみを燃やさずに35種類に分別することを開始。現在は45種類に分別されています。

説明者からは、物を買う時には、捨てる時のことを考えながら購入するそうです。

ごみ収集車が回収しないので、1カ所のごみス



ごみ処理の説明を受ける(上勝町)

テーションまで、持ち込まないといけません。

高齢者世帯への運搬支援事業があり、車が無い世帯などの条件で、2か月に1回収集してもらえ

る制度があり、粗大ごみは有料となりますが(軽トラ)1台270円で運んでもらえます。

生ごみは100%堆肥化されていて、全体のリサイクル率は80%と素晴らしい取り組みをされている上勝町でした。

南山城村では、「ごみステーションまで持っていくけない」との声もあり、上勝町のようなごみ分別は非常に難しいと思う。

村政を問う

一般質問 Q&A

徳谷

村長

高齢者施設社協スタッフの継続を

影響させないことを前提に誘致

Q 9月議会で質したが、さらに質問する。

①高齢者施設の誘致にあたっては、社協の40名の

現状確保を質したが、明確な答弁はなかった。雇用の継続を確認する。

②進出事業者が有ると答弁されたが、いかなる事業者なのか。

A 村長 ①サービス基準の人員基準は国の基準に定めがあり、行政は介入ができない。

②社会福祉法人2事業者から進出希望があり、詳細は選定後に報告する。

Q ①誘致は、社協の現行雇用に影響してはならないことを確認している。

②医療法人とか宗教法人

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。

質問時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。



徳谷 契次 議員

とか、詳しい説明がないと住民は安心できない。

A 村長 ①社協には影響させないことを前提として事業者に話をしている。ただ、利用者の増減による変動は考えられる。

A 村長 策定義務は無くなったが、行政運営の中核をなす極めて重要な計画であり、7年度の見直しに向けた経費を6年度当初予算に計上する。

Q 南山城村総合計画は第4次総合計画が策定されたのは2012年12月28日。

本来なら令和4年に策定され、令和5年度に公

表すべきものであるが、5年度当初予算にも計上されず、補正予算の提出もない。総合計画は、村の10年先の「むらづくり」の計画指針になるものであり、極めて重要なものである。どうしているのか。

A 村長 策定義務は無くなったが、行政運営の中核をなす極めて重要な計画であり、7年度の見直しに向けた経費を6年度当初予算に計上する。

Q 改正は知っている。議決を要しないことになった改正後も議案提出し、議会も責任を持つとしている市町が多くある。

製本前に提示されたい。

茶業の振興について

Q J A 京都やましろ農

協支店長を土木経済委員会に継続して招き、茶市場・生産の状況を得ている。

①茶樹品種の転換が九州に比べ、遅れているとの指摘がある。村の補助制度を作るべきだ。

②個人工場は補助制度が受けづらい制度設計で、制度緩和を上申すべきだ。

③物価は上昇するが、農産物は上昇分を転嫁できない。協議会等の設置を行政が働きかけし、茶単価の上昇を図るべきだ。

A 村長 ①国の補助制度を利用した実績がある。②補助制度緩和は町村会を通じて求めていく。③国は価格反映の検討を始めており、注視する。

Q ①和束町では独自の補助制度がある。村の制度を設けるべきである。

②村の産業、特産物があるところ若者が定着する。③首長らの会議で率先して行動してもらいたい。

A 村長 茶は村の特産品であり、夫々努力する。



社協のデイサービス施設

府道上野南山城線の開通見込みは

村長

工事業者と契約を行う段階にある

Q 今年8月の土砂崩落で通行止めになっている府道上野南山城線（大河原大橋から高山ダム）の開通見込みはどうか。
A 村長 京都府に確認

した。災害復旧工事の開札を11月29日に実施し、落札業者と契約を行う段階であり、速やかに施工計画をたて工事に着手するとのこと。

工事の工期は令和7年3月25日までであるが、現場の状況によるため現段階での開通見込みは不透明とのこと。



開通が待たれる上野南山城線

Q 迂回路の南大河原高尾線の通行が増えているが、落ち葉などが多く不安である。管理、点検の現状はどうか。
A 村長 他の迂回路も含め定期的な村道パトロールを実施し、必要な対策を実施する。

Q 迂回路の南大河原高尾線の通行が増えているが、落ち葉などが多く不安である。管理、点検の現状はどうか。
A 村長 他の迂回路も含め定期的な村道パトロールを実施し、必要な対策を実施する。

Q 休耕田畑の現状認識は
Q 年々休耕田畑が増加傾向にある現状を村とし

Q 休耕田畑の現状認識は
Q 年々休耕田畑が増加傾向にある現状を村とし



ひろおまさお 廣尾正男 議員

てどのように認識しているのか。
 将来を見据えた課題を踏まえ有効な施策を考えているのか。転作の推進なども有効と考えるが。

A 村長 遊休農地面積は129haで10年前から40ha増加している。農地の活用を促進するための支援策として、野菜等生産基盤づくり資材購入補助金を運用し、安心して作付け出来る環境整備を進めている。転作の推進については、ゆずやレモンといった柑橘類作物の生産と加工品の製造による6次産業化を進めている事例もあり、遊休農地の有効活用を引き続き検討する。

Q 特産品に関する、9月



竹の子栽培の推進を（南大河原）

梅本

住民税非課税世帯へ7万円 年内に

村長

できるだけ早く支給を目指す



うめ もとしょういち
梅本章一 議員

Q 11月2日に政府で閣議決定された住民税非課税世帯に7万円の追加支給を年内に実施できるか。国から、自治体の各地で年内に支給を要請を受けている。それ以外の推進事業のメニューについては、どのように考えられている



11月2日に7万円支給を閣議決定された

のか。

A 村長 新型コロナウイルス感染症対策の重点支援地方交付金は物価高騰の影響を受けた生活者や事業者へ引き続き支援する。内閣府から年内予算化を速やかに進めるように周知があった。推進事業は繰越ができるか不明で、国や京都府と連絡調整を図り効果的な支援をしたい。

Q 防災道の駅の指定は、国土交通省は、地方

創生の核となる特に優れた取り組みの道駅に対し予算などの支援を強化する「重点道の駅」「防災道の駅」などに村の道の駅は指定されているのか。井手町にも道の駅ができ木津川市にも道の駅ができると聞く。

A 村長 村の道の駅には「重点道の駅」には平成28年1月に指定されているが、「防災道の駅」には指定されていない。南山城村地域防災計画で災害時帰宅支援ステーションや食料等物資の一次集積場所などの防災拠点としての機能が果たせる施設と定めている。

Q 隣の枝など越境の伐採は

A 村長 越境された土地の所有者が、木の所有者に枝を切除させる必要の対応は。

Q 木の枝が隣地から越境した時の伐採の問題の解決に民法が改正されたが、村としての対応は、また、空き家の持主不明の対応は。

がある原則を維持しつつ令和5年4月1日より民法の規定により、越境された土地の所有者が切除できるようになった。土地や家屋の適切な管理する責任は所有者にあり、村が対応することは考えていない。

Q 小中一貫校にする考えはあるのか

A 村長 小中一貫校の考えは相楽東部広域連合教育委員会が所管なので、答弁は差し控える。



小中一貫の説明を受ける佐那河内村

③令和5年度補正予算

⑥条例改正ほか

⑦一部事務組合

⑨一般質問・徳谷

⑪一般質問・梅本

⑬一般質問・鈴木

⑮ここにこの人

通学補助を来年度から実施を

村長

来年度予算の結論は出ていない



通学補助 保護者・生徒の願いを叶えて

Q 9月議会で高校生通学補助内容が前進した。来年度実施すべきだ。検討状況を確認したい。

A 村長 今後、実施に向けて調査・検討すると答弁したが、現時点では来年度当初予算計上の結論は出ていない。

Q 「来年度予算で予算計上検討しているのか」との質問で、「そのとおり」の答弁だ。答弁が後退している。

A 村長 「実施に向けて検討する」と答弁したが、来年度から実施までとは言明していない。

いる。



さいとう かずのり 齋藤和憲 議員

Q 高校生や保護者の気持ちをはっきりさせるな。村長には再度交渉する。

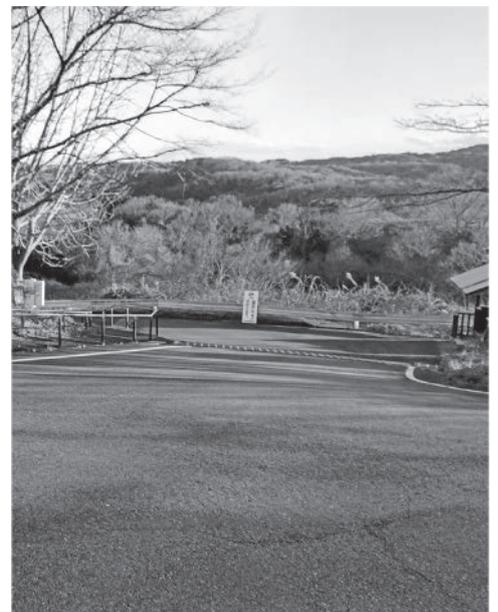
村タクの土日祝日運行を再度要求する

Q 村タクの土日祝日運行は住民の要望であると村長も認めている。再度実施を要求する。

A 村長 村責任において十分な安全確保ができる体制が先だ。

Q 村タク利用は増えている。ただ、バス廃止で不便も出ている。それを村タクで補うのも必要ではないか。

A 村長 今、地域公共交通会議でも土日の営業の話が出ている。今の体制で無理に実施するには



高齢者施設予定入口 (N T)

様々な課題がある。ただ、体制をしっかりと考えて、土曜日だけでもできる方法を検討したい。

住民の声を反映したニュータウンの進入路作成を

Q 高齢者施設設置対応の工事車両のニュータウン進入路については住民の意見を尊重し作成すべきだ。

A 村長 施工計画案を作成後、12月に住民説明会を実施する。

Q 説明会意見を反映した工事は実施出来るのか。

A 建設環境課長 住民の意見を加味し、1月中旬には

旬には工事を始める。

シイタケ・トマトなど村ブランドの育成を

Q お茶以外のブランドの育成を確認したい。

A 村長 シイタケは生産振興や販路開拓などを実施。トマトは水田活用の交付金を活用し生産者へ支援実施。

Q 生産者への補助を増やすべきだ。

奥田押原線の通行時期は

Q 前議会で12月通行と答弁された。現状は。

A 村長 工事契約が遅れて、2月中旬に供用開始

鈴木

聴力検査を高齢者検診項目に

村長

検査項目を見直し検討する



鈴木かほる 議員

Q 高齢者の人権を守り認知症予防のためにも、検診時のアンケートや希望する方への聴力検査など早期発見早期対応が必要と思うが。

A 村長 検診項目を見直し、難聴の早期発見のために聴覚検査の内容や



はつらつ教室に水中運動（佐那具）

検査の専門職や設備、そのための費用などを調査し、検診に組み入れられるよう体制整備を検討する。受診者のニーズに沿った検診実施が必要。

介護予防事業拡大と家庭介護者への支援を

Q 健康寿命を延ばすための介護予防事業の拡張と地域コミュニティ確立の施策はどうか。

A 村長 一般介護予防事業の「はつらつ健康教

室」に令和6年1月から水中運動を新たに計画。

Q 家庭介護者を精神的・物理的に支える介護者教室や交流事業が必要ではないか。

A 村長 介護者のためピアカウンセリングなど精神面のストレスケアが必要と認識している。

地域循環型の認知症カフェでは認知症の支援だけでなく介護者の相談にも対応している。さらに相談できる事業を検討していく。

学童保育の利用料負担の軽減を

Q 5500円の学童保育料は算定の根拠もはっきりしていない。利用者が2人になると、11000円と大きな負担になる。2人目以降には無料・半額などの措置をすべきではないか。

A 村長 応益者負担を求めている。無償化は考えていない。

Q たった1日の利用でも一カ月分払っている。他町では人数や保護者の所得によって利用料を変えているが。

A 村長 今は検討もしていない。研究する。

Q 夏休みの弁当の管理は安全か。

A 村長 冷蔵庫または保冷剤を入れたクーラーボックスで保管している。

Q 保護者が働きやすいよう保育時間の検討をすべきではないか。

A 村長 考えていない。

今夏の猛暑対策に農家への援助を

Q 肥料高騰・猛暑で投入した経費が回収できていない、援助を。

A 村長 本村の独自事業として米価下落緊急対策事業を実施した。

相楽東部広域バスの請願に応えよ

Q 請願が議会で採択されて2年になるが現状は、

A 村長 協議会で乗客にアンケート調査を実施。バスの運行経路やダイヤの見直しをしている。



学童保育で外遊び（田山）

社会福祉協議会の今後の考えは

村長

現行のサービスを継続して欲しい



延べ10万人を超える人が利用した社協のデイサービス

Q 民間施設の誘致は、村民にも村にとっても重要である。一方で、これまで村の福祉は社協が今日に至るまで一貫して担ってきた。利用者は、延べ10万人を超える。顔の見える、きめ細かな介護

サービスを提供し、その情熱と実績から安心と信頼が寄せられている。誘致する前に、社協が行っているサービスや取り組みをさらに充実させるための話し合いが先決と思うがどうか。

A 村長 村長室で会長・局長と話をした。今後も在宅サービス事業を継続して実施して欲しい。行政は社協の経営に関与できない。
村が考えているデイサービスの拡充内容は、リハビリ、理学療法、ショートステイ10室、入所が充実する。



きのした きみこ 議員 木下喜美子

Q 介護保険料の値上げや、サービス内容を村民に知らせて、村民の意向を確認すべきと思うがどうか。

A 村長 介護保険料はサービスに比例して保険料が決まる。情報提供は広報誌や健康カレンダーで行っている。令和4年に在宅介護実態調査により、村民のニーズは確認している。

Q 村民のニーズとは、これまでに、述べ10万人を超える人がサービスを利用している。この実績こそがニーズではないか。

Q ニュータウンにベンチの設置を

Q 9月定例会で検討すると答弁されたが、その



休憩場所が求められる坂道（NT）

後、法的な問題を含め、どのように検討がなされたのか。

A 村長 ニュータウンに限らず、他の地域もあることで、高齢者福祉の観点から意見を頂戴しながら、他の方法も視野に検討していく。

地域猫の保護活動に支援を

Q 地域猫保護グループを中心にこれまで110件の野良猫の手術が完了し、地域の方は喜ばれて

いる。活動として、それぞれ個々の好意と負担で餌やり、糞尿の始末を行っている。活動にさらなる支援は出来ないか。

A 村長 野良猫の管理については保護団体で実施する事になっている。保護団体の実質的な負担は少なく済んでいると認識しており、更なる補助金の拡充は考えていない。しかしながら、保護活動に対する支援策として、活動団体の状況と要望を伺いながら考えていく。

にし しま はな さん
西 島 はな (野 殿)人生の宝くじに
当たった気分

若い家族が野殿に引っ越されてきたと聞いたので、お邪魔しました。出迎えてくれたのは2匹の犬、3匹の猫、鶏が5羽、そして5人の子どもたちとお母さん。

🎤 引っこに決めたのは

夫が仕事に通える距離、湧き水や井戸水がきれい、田んぼもできるところ。子どもたちが大声を出して気兼ねなくのびのびと駆け回って遊べる所。



のびのび育つ子どもたち

🎤 引っこに来てみて

以前夫婦で畑をしていて、保育士の資格を生かして自主保育もしていた。古民家を探していたので空き家が出るのを待っていた。次女の入学に間に合うよう4月に引っ越しました。

学校の規模も小さくて以前の熊本の阿蘇と同じくらい。井戸もあり、日当たりもよくて子どもや生き物にも最適だと思った。

「やまなか」のスタッフは家の片付けなどでも丁寧に対応してくれ、移住後のフォローもありがたかった。野殿公民館

での避難訓練と忘年会へと繋いでくれた。

村の改築補助でとりあえず使う部屋は整った。水質検査は問題ないといわれたが、浄水器取り付けも申請中。

🎤 人生の宝くじに当たった気分

お隣さんも同じような子どもさんがいて、声を掛けてくれる。一緒に散歩したりカキを食べたり、何組かの家族と一緒にバーベキュー、ご飯会、梅取り、新年会。まるで、宝くじに当たった気分。

近くで畑を借りているが、地域の方も畑の状況をよく見て助言をくれる。学校は転入生を丁寧に受け入れてくれた。学年をまたいでの友達、土曜参観で保護者同士の交流もあり、自分の子どもだけでなく隣のクラスのことともよく見えていて、すぐ顔なじみになった。

この村の子育て施策も



近所の人とワイワイ楽しいバーベキュー

🎤 これからの夢

ありがたく、給食、校外学習は無料、何よりも毎日の登校にスクールバスがあること。

下の3人の子を保育園に入れ、本格的に畑をやる時間を取り戻したい。夫婦一緒に畑をやり、

子どもは畑で駆け回る。そういう時間を作りたい。家の周りにあるブルーベリー、キウイ、キンカン、カキなどの木を手入れして、子どものおやつだけでなく直売所に出荷もしたい。去年は枝豆を直売所に出荷できたのよと一気に話をしてくれました。



団体紹介コーナー No.134

南山城村農林産物直売所 運営委員会長 小西 眞理子さん

編集・発行／南山城村議会
〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原久保14-1
☎0743-93-0121 E-mail:d.gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp



渡辺リンダさんと小西眞理子会長

名物も増えてきた直売所

南山城村の農林産物をみなさんにお届けしたいという村の生産者さんたちの熱い思いで始まった直売所は、令和5年に無事20周年を迎えることができました。最近ではこの場所が大好きな移住者を中心とした新会員も参入し、木津川べりに今新しい風が吹いています。

わくわく楽しめる直売所

以前から「このが一番ええわあ！」と大人気の仏花や野菜、自信作が

並ぶお茶や米に加え、クラフトコーナーには竹細工や革工芸、おしゃれな手作り雑貨が目見えし、オーダーもできたり、わくわく楽しめる直売所になっています。

村の給食に、直売所の野菜が使われています。村の産物が、村の子どものたちの元気の源になっていることが励みになっています。

お食事コーナー「いきいき亭」では、名物「しいたま焼き」や、定番大人気の「いきいきうどん」に加え、週に一度「どら猫パフェ」も食べられます。猫の焼印が可愛いどら焼きと、いろいろな食

感が楽しめる楽しいスイーツで、サービスのお番茶もとってもよ

く合う和パフェです。提供日はインスタグラムでご確認ください。

あなたも直売所の仲間

「川の景色が素晴らしい口ケーションを活かし、ほしい物が買えて、ほっこりおしゃべりできるオアシス」を目指し、楽しみながら続けて行こうと思います。

一緒に直売所の運営をしたり、出荷会員になってみたい方は、お気軽に



直売所の、なかまたち

直売所インスタグラム
@minamiyamashiro_tyokubai

詳しくは右の二次元コードから

お声掛けください。みんなで作るみんなの直売所をこれからも応援よろしくお願ひします。
(文 渡辺リンダ)

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局
☎0743-93-0121
またはd_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで
「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。
南山城村役場ホームページアドレス
<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

3月議会日程表 (予定)

2月21日(水)	議案審議
27日(火)	予算決算常任委員会
28日(水)	〃
29日(木)	〃 (予備日)
3月8日(金)	議会審議
11日(月)	一般質問
13日(水)	会期末

傍聴席は25席 傍聴にお越し下さい。

〈表紙〉
夢ある明日へ
羽ばたいて
(二十歳のころ)

- ②令和5年度補正予算
- ④臨時議会
- ⑥常任委員会報告
- ⑧議員研修
- ⑩一般質問・廣尾
- ⑫一般質問・齋藤
- ⑭一般質問・木下
- ⑯村北南

印刷／西本印刷株式会社
〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
☎0774-72-0084 ☎0774-72-1064 E-mail:nippon@silver.ocn.ne.jp

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。